

郷土愛着カリキュラム

「志」をはぐくむための5つの視点

郷 土 愛

かかわる力

みつめる力

やり抜く力

夢おこす力

□小・中が連携して、郷土の資源を生かした活動を展開します。

	1 年生		2 年生		3 年生		4 年生		5 年生		6 年生	
諏訪小学校	いきものとなかよし かかわる力 みつめる力		やさいとぼく わたし やり抜く力 みつめる力		諏訪 すてき 発見！ かかわる力 みつめる力		二貫寺の森で 楽しみ、学ぼう！ やり抜く力 かかわる力		米を作ろう米で作ろう 考えよう私たちの「食」 やり抜く力 みつめる力		諏訪について 考えよう やり抜く力 夢おこす力	
	アサガオを育てたり、動物を飼育したりしています。毎日のアサガオや動物とのかかわりから、命について考えています。自分と同じように、生き物にも命が1つしかないことを感じ、一生懸命世話をしたり、気付いたことや思いを絵や文に表したりしています。		おいしい野菜をつくりたいという願いをもち、考えたり調べたりして栽培しています。野菜の生長を喜び、気付いたことや思ったことを作文や詩に表します。収穫した野菜は、自分たちで味わったり、お世話になった方へお礼として渡したりしています。		地域の人たちが大切にしている「芳澤謙吉記念公園」について調べ、自分たちにもどんなことができるか考えて話し合ったり、多くの人に来てもらいたいと願い、パンフレットやポスターなどを作ったりしています。		諏訪にある「二貫寺の森」で自然と親しむ活動をしています。自然について調べたり、自然をつかって遊んだりしています。自分たちが感じた「森の魅力」をたくさんの人に伝えるために、様々な方法を工夫して、発信しています。		米作りや調べ学習、米をおいしく料理して食することなどを通して、作り手の思いや米の魅力を知りました。自分の「食」を見直し、身近なところから、米を使った郷土料理や和食のよさについて伝えようと努めています。		諏訪をフィールドとして1年生から5年生までに学んできたことを振り返り、これからの諏訪の未来について考えています。そして、地域への思いや願いをもち、自分たちにできることを考えたり、提案したり、実践したりしています。	
戸野目小学校	いきものとなかよし かかわる力 やり抜く力		大きなあれ！ わたしのやさい かかわる力 やり抜く力		戸野目のお宝 伝え隊 かかわる力 みつめる力		環境・自然・命 中江用水から考えよう かかわる力 やり抜く力		田んぼと米から見つめる 私の生活、地域の未来 みつめる力 夢おこす力		かかわろう！人・人・人 見つめよう！じ・ぶ・ん かかわる力 夢おこす力	
	2羽のうさぎを迎えるために、うさぎの好きなものを本で調べたり、昨年度飼育を経験した2年生にインタビューをしたりして、うさぎを迎える会を計画します。お世話の仕方を覚え、責任をもって当番を行います。		育てたい野菜を自分で決め、近くの店に行き、苗を購入しました。分からないことを本で調べたり、困った時に周囲の人に聞いたりしながら育てています。夏には、野菜を収穫し、喜びを味わいます。		地域を探検しながら、「前島密」や「保阪邸」「千手観音堂」など、たくさんのお宝があることをに気付いていきます。ふるさと戸野目のよさや新たな気付きを、家の人や地域の人に伝えていきます。		学校の近くにある田んぼに流れ込む水を調査します。その水が中江用水によってはこぼれていることを知り、中江用水のはたらきや、中江用水をつくった先人たちの思いや努力について気付いていきます。		地域の方から田んぼをお借りし、もち米を栽培しています。様々な農作業を通して、稲ばかりではなく、土や生き物に対する理解を深めています。また、地域の田んぼや農業の未来を様々な人たちへのアンケートやインタビューから考えています。		地域にある「宝寿の家」に出かけ、お年寄りの方との交流を深めています。毎回、自分のかかわり方を振り返り、よりよいかかわり方を考え、実践しています。この体験を発端として、仕事や自分の未来、生き方を求めて学んでいます。	
上雲寺小学校	やぎさんとなかよし かかわる力 やり抜く力		キラキラやさいを つくりたいな かかわる力 やり抜く力		発見！ 上雲寺のキラリ かかわる力 みつめる力		見つめよう！ 地域の宝 中江用水！ やり抜く力 みつめる力		上雲寺から考える 日本の食 みつめる力 夢おこす力		自分の将来を見つめて ふれあいプロジェクト みつめる力 夢おこす力	
	やぎの飼育を通して、動物への思いやりや他者との協力、責任をもって自分の仕事を行う力などを育みます。また、地域の製材所や農業高校など飼育でお世話になっている方との交流も行い、感謝の気持ちも育てます。		自分の育てる野菜を決めて栽培する活動を通して、自分で考え行動する力や身近な人とかかわる力などを育てます。「畑の先生」に野菜の世話の仕方を質問したり畑を見学させてもらったりする交流活動も行っています。		地域のもの・人・自然に進んでかかわりながら上雲寺のたからものを探る活動を行います。ふるさとのよさに気付く、自分の課題を見つけ調べ方を考えたり、地域のよさや自分の考えを伝えたりする力を育てます。		地域の水田を潤す水について関心を高め、用水見学・川の調査活動などを行います。環境と川のつながりや用水に対する地域の人々の願いなど、川を考えることで見えてくる自分たちの生活について見直します。		上雲寺地区の特色である米作りの体験をベースに探究学習に取り組みます。地域の農家の方の米作りに対する思いや願いを知り、日本の食料自給率とも関連させながら、これからの日本の農業について考える活動へとつなげます。		職場訪問や地域の人との交流活動を通して、目的や課題をもって主体的に活動し、地域社会の一員としてよりよい生活をしようという意識を高めたり、自分を見つめ自己の生き方について考えたりする学習を展開しています。	
高士小学校	がっこう だいすき かかわる力		わたしの町 大すき かかわる力 みつめる力		大切に育てよう 善兵衛さんのぶどう かかわる力 やり抜く力		もっと知りたい善兵衛さん、 もっと広めたい善兵衛さんのぶどう みつめる力 やり抜く力		米作りを通して、善兵衛さんの志にふれよう かかわる力 やり抜く力		善兵衛さんの生き方を見つめて、 自分の生き方を考えよう かかわる力 夢おこす力	
	学校探検を通して、善兵衛さんへの関心を高めています。また、自然の中で友達と遊んだり、力を合わせて生き物を育てたりすることを通して、人と関わる喜びや、季節の変化を感じ取る気持ち、命の大切さなどを学んでいます。		高士小学校区の町探検を通して、町のよさや特徴を発見し、そこで暮らしたり働いたりする人々の様子について関心を高めています。また、善兵衛さんに関係するものを探しながら、郷土への愛着を高めています。		学校のぶどう栽培を通して、地域の人々と関わり、そこから高士地区や善兵衛さんのぶどう栽培についての理解を深めています。また、ぶどうを販売する活動を通して、善兵衛さんのぶどうや高士地区のよさを表現し、発信しています。		善兵衛さんの業績を調べる活動や葡萄作りを通して、善兵衛さんの思いや願いにふれ、善兵衛さんへの理解を深めています。また、ぶどうの品種改良にも取り組み、その活動を通して善兵衛さんの業績を見つめ直しています。		善兵衛さんの時代の米作りを体験し、農民の豊かな生活を目指した善兵衛さんの志にふれています。また、米作りや酒造りの見学、体験を通して、地域の人々の思いや願いを知り、その思いを発信し、地域への愛着と誇りを育んでいます。		岩の原葡萄園での職場体験や修学旅行で訪ねた登美の丘ワイナリーの見学で学んだことなどを地域へ発信しています。また、出会った人と関わり、その思いや願いにふれることを通して、自分の将来を思い描いています。	
	1 年生				2 年生				3 年生			
雄志中学校	妙高宿泊体験研修 みつめる力 かかわる力		偉人調べ現地学習 みつめる力 やり抜く力		職場体験学習 かかわる力 夢おこす力		郷土上越PR大作戦 夢おこす力 やり抜く力		大学訪問 みつめる力 夢おこす力		地域貢献活動 かかわる力 やり抜く力	
	「仲間作り」「集団作り」を目的に、妙高自然の家で宿泊体験学習を行います。野外炊飯、学級・学年目標の設定に向けた話し合い活動、妙高アドベンチャープログラム、学年レクリエーション等を通して、仲間と関わる力や自己役割を自覚し行動する力を醸成し、仲間との絆を深めます。		郷土が輩出した偉人についての調査学習を行います。事前調査や資料館や博物館での現地学習を通して、偉人の業績や生き方への理解を深めるとともに、郷土に貢献するうえでの視点を得ます。事前学習の内容や取材した情報をもとに個人新聞を作成します。		雄志中学校区の事業所を中心に 30 事業所から協力していただき、5 日間の職場体験を実施します。働くことの意義や職場の様子を、地域に入って実際に体験しながら学びます。また、職場の方や1年生を招いて職場体験発表会を開催し、自己の学びを発信します。		修学旅行先の京都市内 3 か所で、上越市を「観光」「食文化」「歴史と暮らし」のテーマでPRします。一人一人が役割を担いつつ、グループで協力して壁新聞やチラシを作成したり、上越市の観光ポスターやパンフレットを準備したりして、郷土上越の良さを再発見していきます。		県立看護大学等を訪問し、高等専門教育の施設を見学したり、大学学長から学ぶことについて講義を受けたりします。実際に見聞きすることにより、将来に夢や希望に向けて今の学習が大切であることを実感し、進路実現へ向けた意欲を高めています。		町内単位でグループを作り、自分たちにできる貢献活動を計画し、実践します。地域清掃から高齢者との交流活動、保育所遊具の清掃と、広い活動を展開する中で地域の人たちと交流し、親睦を深めます。地域の実態を知るとともに、人の役に立つことの意義や喜びを感じ得します。	

